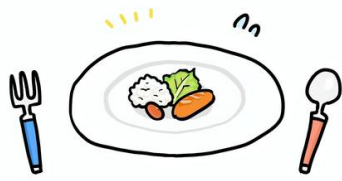


血糖値が低くなる原因の例



食事量が少ない



食事が遅れた



薬の量を間違えた



飲酒



入浴



運動量が多い

高齢者の低血糖症状は、認知症などと間違われて
対処が遅れてしまうことがあります

薬局で気軽に、健康検査



未来のために、今日チェックしよう！

「何となくいつもと違う」「最近おかしいな」と
思ったらすぐに血糖値を測定しましょう。
ご自宅で測定がむずかしい場合は、医療機関や介護施設、
左のマークのある薬局などで測定ができます。
日頃から低血糖が疑われたときのルールを決めておくこと
が大切です！

低血糖時の対処方法

自分で対応できる場合

ただちにブドウ糖、ブドウ糖を含む飲料、スティックシュガー、
氷砂糖などを摂取します。

(α-グルコシターゼ阻害薬を服用中の場合は必ずブドウ糖を摂取します)



自分で対応できない場合

経口摂取が可能な場合は、周囲の人がブドウ糖を摂取させます。
経口摂取が出来ない場合は、グルカゴン注射、
グルカゴン点鼻粉末などを投与します。



バクスミー点鼻粉末®



日ごろから周囲の人に「低血糖時の対処方法」
について伝えておきましょう！

最新情報やイベント情報をお届けします！

LINE



Twitter



Facebook



Instagram



糖尿病・高血圧症・脂質異常症・肥満症・睡眠時無呼吸症候群

甲状腺内科・循環器内科・腎臓内科・眼科専門外来

在宅医療・訪問診療

東林間かねしろ内科クリニック

☎ 042-701-1041

鶴間かねしろ内科クリニック

☎ 046-271-7410

杏林堂クリニック

☎ 0465-47-3101

